

河川の「出水期」に『備え』まじょう！

少しでも危険を感じたら早めに避難を

今年も河川の出水期を迎えました。円山川の下流に位置する豊岡盆地周辺は緩やかな勾配のため、氾濫が非常に起きやすい地形です。また、ゲリラ豪雨と呼ばれる局地的で短時間に猛烈な雨が降る回数も確実に増えています。

被害を最小限に抑えるため「自分たちの命は自分たちで守る」という心構えと日頃からの準備、そして家庭や地域での連携と助け合いを、ぜひ、お願いします。

《問合せ》防災課 ☎ 23-11111

防災マップを活用しましょう！

防災マップを活用して、自分の住んでいる場所の災害リスクを確認し、自分が避難所などに「逃げる人」なのか自宅の2階以上の山とは反対側の部屋に「留まる人」なのかを確認しましょう。「逃げる人」は、どこへ逃げるかをあらかじめ決めておいてください。いざというとき、自分はどうすべきか、日頃からイメージトレーニングしておきましょう。

もう1度確認！市の避難情報

避難情報は4種類あります。夜間に避難準備・高齢者等避

め、あらかじめ防災行政無線放送等で周知の上、排水ポンプを停止します。このため、内水位が一気に上昇し、避難場所などへの移動が困難になります。

■出水期に『備える』ための大切なポイント

▼防災情報を確認する

市内の気象情報や雨量情報、河川の水位情報、その他必要な情報を自ら進んで入手しましょう。

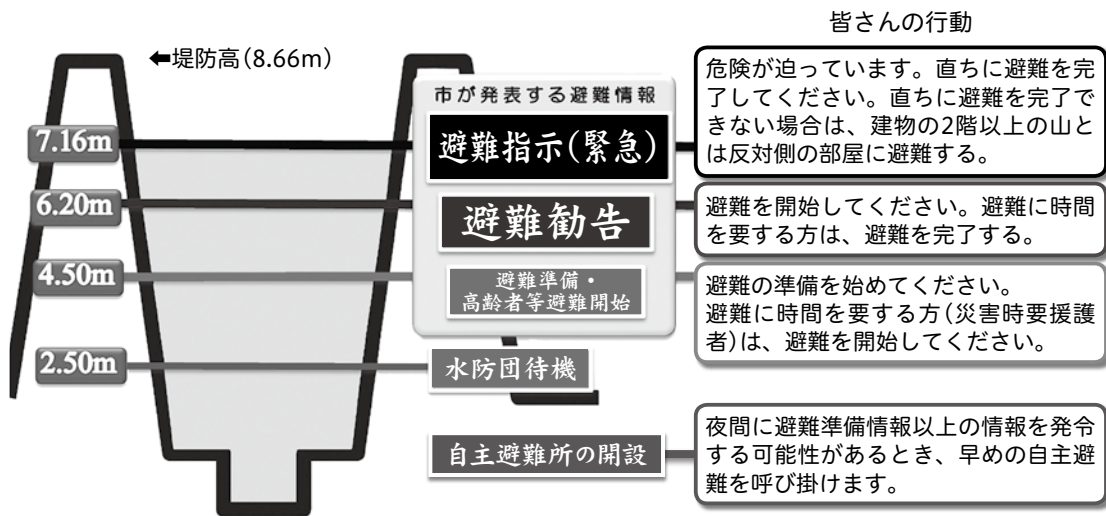
○テレビ・ラジオ：台風などの進路予測、気象予報・警報などが入手できます。テレビのデータ放送が便利です（リモコンのdボタン）。

○防災行政無線放送：台風情報や市内の主な河川の水位情報、避難勧告等の発令情報などをお知らせします。聴覚障害のある方には、ファクスで放送内容をお知らせします（要申込み）。

■河川の排水ポンプを停止することがあります

円山川の水位（立野水位観測所）が7.16mを超え、さらに上昇する恐れがある場合は、堤防の決壊という、人命に関わる最悪の事態を防ぐた

河川水位の危険度レベルと避難情報



避難情報の基準となる立野水位観測所(例)の水位

注意！！

台風などの接近時に、河川や田畑の様子を見に行くことは大変危険です。絶対にしないでください。

○とよおか防災ネット：登録すると、避難準備・高齢者等避難開始や避難勧告、避難指示(緊急)などの防災情報メールが携帯電話に配信されます。屋外や車の中にいてもリアルタイムで避難の情報が入手できます。

登録方法

① toyouoka@bosai.net宛てに空メールを送信してください。または、左記QRコードを読み取り、空メールを送信してください。

② 空メールを送ると、間もなく返信メールが届きます。

※防災情報は、国土交通省や気象庁、兵庫県、市などのホームページでも入手できます。

▼**非常持ち出し品を準備**

いざというとき、避難所に避難するため、ペットボトル1本、食料1〜2食分、防寒具などの非常持ち出し品を準備しましょう。また、各家庭で、3日以上を目安に飲料水・食料や生活必需品を備蓄したり、食料等をローリングストック(普段の食事に利用するものを備蓄し、製造日の

☆簡易型雨量計を作ろう☆

簡易型雨量計の作り方を市ホームページで紹介しています(「簡易型雨量計の作り方」で検索)。

特に、土砂災害に警戒が必要な土地に住んでいる方は、雨量が120mmに達したら、自主避難してください。



古いものから使い、補充する)するなど、日頃から準備しておきましょう。

▼**指定緊急避難場所を確認**

市が指定する指定緊急避難場所に「災害時避難所標示板」を設置しています。あらかじめ、市防災マップや市ホームページで最寄りの避難場所を確認し、実際に避難経路を歩いて確認してください。

▼**避難が遅れたときは 建物の2階以上へ!**

夜間や激しい降雨時、道路冠水時など、避難経路上の安全が確認できない場合は、指定緊急避難場所などへの屋外移動は極力避け、自宅等の2階以上に緊急避難してください。土砂災害で亡くなった方の10人の内9人は1階で被災

しています。

▼**避難行動要援護者の個別支援計画を作成しましょう!**

災害時の避難で特に支援が必要な方(避難行動要援護者)は、地域支援者(区や自主防災組織の役員、消防団など)に個人情報を提供することに同意しています。「誰が・誰を・どこに」避難させるかをあらかじめ決めておく共助の取り組みへの協力をお願いします。

■**土砂災害から身を守ろう!**

出水期には、集中豪雨や台風などの影響で山間部などでは、土砂災害が発生しやすくなります。少しでも異変を感じたときは、早めの自主避難をお願いします。

防災行政無線から

全国瞬時警報システムの訓練放送

防災行政無線で、全国瞬時警報システム(Jアラート)の訓練放送を実施します。各家庭等の戸別受信機と屋外拡声器から、最大音量で次の内容が一齐に放送されます。

市民の皆さんは、戸別受信機の受信状況と、緊急地震速報を見聞きしたときの安全確保行動を確認してください。

放送内容

- ▼上り4音チャイム (緊急地震速報チャイム音)
- ▼これは、訓練です。地震です。地震です。落ち着いて、ただちに身を守る行動を取ってください。(3回)
- ▼下り4音チャイム

Jアラートの報知音等の合図が発せられたら、その場で約1分間安全確保行動を取ってください。

7月5日(木)午前10時ごろ

対象 豊岡市全域

安全確保行動

- ①**まず低く** 強い揺れで自身が倒れる前に、体勢を低くして地面に近づく。
- ②**頭を守り** 机やテーブルの下に入り、頭を守る。頭を守るものがない場合は、腕や荷物を使って頭を守る。
- ③**動かない** 揺れが止まるまで動かずじっとする。



まず低く 頭を守り 動かない

※気象・地震活動の状況等で、訓練用の緊急地震速報の放送を中止することがあります。